



2016-2017 年度 RI テーマ

RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2016-2017 年度 No.6

事務局(新) 〒939-1652 富山県南砺市福光新町 56

TEL 0763-55-6125 FAX 0763-55-6147

[h.tonamirc@gmail.com](mailto:h.tonamirc@gmail.com)

2016—2017 年度 会長 山本武夫、幹事 得永忠雄



(ジョン F. ジャーム会長)

## 例 会 記 録(お盆早朝例会)



### 第 1824 回お盆早朝例会

平成 28 年 8 月 10 水) 浄教寺(南砺市谷)

1. ラジオ体操：谷児童会の子供たちと一緒に
2. 点 鐘 会 長
3. ソング：我等の生業
4. お経唱和：三誓偈
5. ゲスト：太田行隆氏(飲食業：15 代仁左衛門)
6. 会長の時間：恒例のお盆早朝例会にお集まりいただきました。山本家のお墓は浄教寺さんの裏にあります。

今日あたりから皆さんもお墓参りの準備をされるのではないのでしょうか。私の小さい頃、ここの御堂で遊んだり、農繁期には託児所として子供たちが集まっていたという思い出があります。来週の 17 日はガバナー補佐の事前訪問があり、31 日には岡部ガバナーの公式訪問と、2 つの大きな行事があります。いつもの例会は点鐘前に食事を摂っていただきましたが、今回はどちらも食事は開会点鐘の後に一緒に摂っていただきたいと思いますのでよろしくお祈りします。

公式訪問にはガバナー補佐と南砺 RC からもらっ  
しゃいます。例会閉会後には記念撮影も行いますので  
是非ご参加お願いします。仏壇の前で手を合わせる折  
角の機会ですので、先祖に感謝し、生かされている喜  
びを感じながらこれからの RC 活動に繋げて頂けた  
らと思います。ゲストの太田さんにはようこそいらっ  
しゃいました。是非仲間に加わっていただけたら幸い  
です。

7. 幹事報告：①8月17日ガバナー補佐事前訪問、8月  
31日ガバナー公式訪問、皆さんご出席を！②例会変  
更は事務局に確認下さい。

8. 委員会報告：①出席委員会(代理)：20名中14名出席  
(70%)

9. ニコニコBOX(SAA：本日13名)

**山本武夫会長**：お盆早朝例会、高瀬先生に感謝。「嫁脅  
し」の話は昔、祖母からよく聞きました。

**横山豊介会員**：今年もお盆早朝例会に出席できました。

**小西会員**：今年も無事高瀬先生の楽しい法話が聞けま  
した。帰ったら嫁に鬼の面をつけないよう、自  
分も反省して話したいです。

**齋藤彰会員**：いつも早朝例会の高瀬先生の法話、もっ  
とたっぷり聞かせてもらいたいです。

**三角会員**：高瀬先生早朝例会お世話様、法話に感謝。

**横山幹会員**：浄教早朝例会、17世頭正様の法話に感謝。

**三谷会員**：朝の清らかな時、良い気持ちになります。  
先日誕生祝いの花に感謝。

**河合会員**：ゲストの太田さん、昼の時間帯忙しいそう  
ですが、水曜日ご都合を。来週も歓迎します。

**高瀬会員**：拙寺へようこそ。お盆も近づき何かと忙し  
い事と思います。健康に留意して、残りの夏を  
乗り切りましょう。

**坂井会員**：爽やかな朝です。有難うございます。

**中島会員**：早朝例会楽しみです。高瀬先生の法話を聞  
いて、少しだけ賢くなった気がします。

**長田会員**：本日は早朝例会のお陰で爽やかな朝、感謝。

**桧原会員**：初早朝例会、高瀬先生の法話、感激！

**(例会後：松屋さんの素麺定食を頂きました)**

## 法話「吉崎御坊を訪ねて。」

### 高瀬頭正会員

**高瀬会員**：この寺の歴史を少し申し上げますが、もとも  
とは天台宗の寺で高瀬村に長くおり、浄土真宗に転宗して  
います、本堂が建って約100年、私で第17代であります。

それでは5分法話を行います。6月に16名で鬼の顔を見  
に行ってきました。吉崎御坊の宝物「嫁威し肉付きの面」  
を見てきました。東の寺の「願慶寺」に拝観料500円で  
実物を見てきました。

(写真を呈示される)

箱の中に鬼の面が隠してあり、住職が徐に話をされた。  
毎日話をされているせいか誠に上手な話でした。

(次々と写真を呈示される)

今から500年前、蓮如上人がお寺を建てられ毎晩説法  
をされていた。毎晩聞きに行く嫁を快く思わなかった姑、  
ある時鬼の面を被って脅したのでありますが、その面が顔  
に付いてしまい取れなくなった。己の邪心を悔いた姑は、  
吉崎に赴いて蓮如上人の前で懺悔、そして改心を確かめた  
蓮如が南無阿弥陀仏を唱えろと面がとれたという話です  
が、ここまでは皆さん知っておられると思います。そのあ  
と続きがあったのです。嫁は授かった子供を亡くし夫も亡  
くした。その寂しさを仏縁となって仏法に縋ったことを知  
り、姑が嫁に謝った。それに対して嫁は、「おばあさんを  
苦しめて私こそ悪かった。おばあさんも私と同じで夫を亡  
くし、子供も亡くされている。その気持ちを少しも考えず  
私だけが助かろうと思っていました。私こそ悪かったので  
す。」と姑に謝ったという話であります。

(鬼の面を呈示される)

実は吉崎には鬼の面を見せてくれる寺がもう一つあ  
ります。願慶寺は東ですが、吉崎寺という西の寺も見せて  
くれます。だいたい鬼の面が2つもあるというのはおかし  
いと常々思っていましたので、どちらが本物か住職に聞い  
てみました。住職は誠に上手に答えられた。「鬼の面を作  
った作者は、面を4つ作った、そのうちの2つが残ってい  
るので、どちらも本物である。」機会があれば西の寺の面  
も見てみたいと思っています。

**\*早朝例会の写真は、HPに写真集として、掲載します。**

(会報担当) 中島・長田(写真)・山本武夫